PHASS TP 4.75 Amplifier 取扱説明書

このたびは、ファス・アンプをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。
安全にお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、きめられた方法に従いご使用ください。また、ご使用中に不具合や、わからないことがあった場合のためにこの取扱説明書は取り出しやすい場所に保存してください。

次ページにある「安全にお使いいただくためのご注意」は、お客様や車両に被害が及ぶことを未然に防ぐためにたいへん重要です。必ずお読みください。

目　次

安全にお使いいただくためのご注意	2
接続とコントロール	3 － 4
システム・コネクション	5 － 6
仕様	7

保証について

このアンプの保証期間はお買い上げ日から 1 年間です。
別添の保証書にお買い上げ日、お買い上げ店名が記入されているかご確認ください。
記入のない場合は、無効になる場合があります。
保証書期間内に故障が発生した場合は、保証書を添付の上、購入された販売店までご相談ください。
尚、取り付け、取り扱いに不備があった場合や、使用方法に誤りがあった場合、また他の機器によってもたらされた故障、自然災害による故障などは、保証の対象にはなりません。詳しくは保証書をご覧ください。

取り付けについて

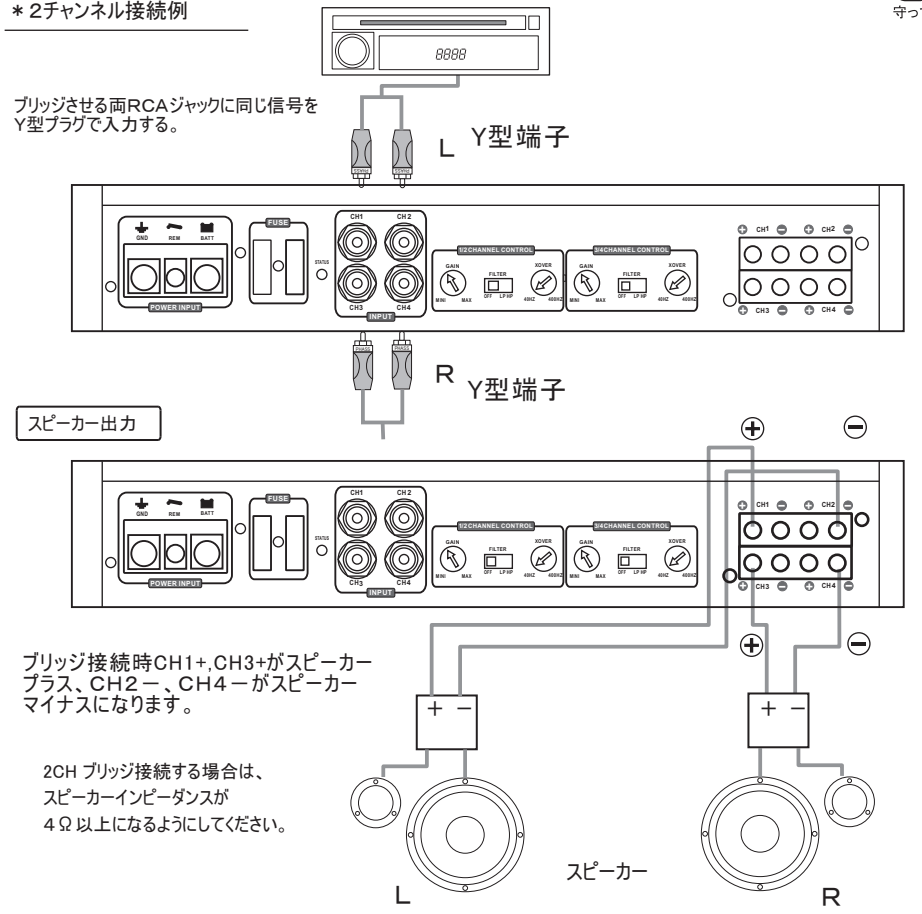
本製品の取り付けは、配線等に専門技術が必要です。お客様ご自身による取付は安全上おすすめできません。お買い上げの販売店にご依頼ください。

シグナル入力

RCA プリ出力を持つ機器に限ります　シグナルケーブル　＋　PINプラグを使用してください

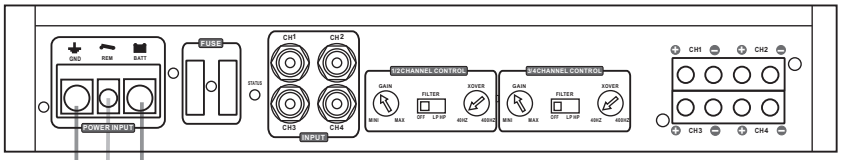
守って

＊2チャンネル接続例



スピーカー出力

電源接続　安全上大変重要です　必ず守ってください　⚠ 重要



電源ケーブル（赤色）　5 A.W.G 以上　　メインヒューズ 60A

⚠ 電源ケーブル保護用ヒューズを
バッテリーから 20cm 以内に
必ず設置すること

電源ケーブル（黒色）　5 A.W.G 以上

◎必ず専用の電源ケーブル
を使用してください

マイナスを車両の金属部分に接続する場合は、接続箇所の塗料を落とし確実に固定してください

G

バッテリー
12VDC

リモートアウト

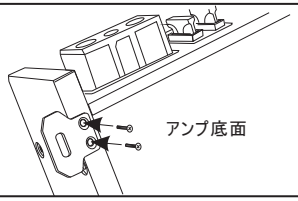
8888

ヘッドユニット

アンプ固定

振動に耐えられるよう確実に固定してください　（4 箇所）　⚠ 重要

1. 付属のビス（皿ネジ）で取付金具を本体に固定します。
2. 固定された金具を付属の木ネジで固定します。

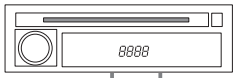


アンプ底面

4CH接続例

RCA プリ出力を持つ機器に限ります

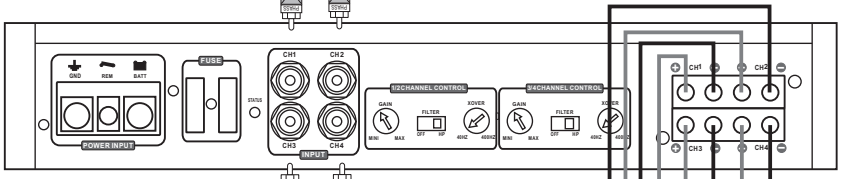
シグナル入力



フロント左 ch　　フロント右 ch

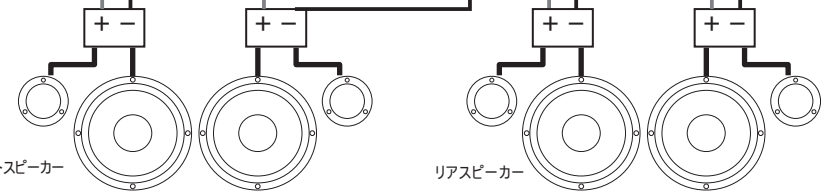
ハイパスフィルター使用例：
スピーカーからの不快な低域をカットしたい場合や、サブウーファーを設ける場合などにハイパスフィルターを使用してください

ハイパスフィルター ON/OFF
HP= 機能します
40 ～ 200Hz の間で調整可能
OFF = 機能しません



リア左 ch　　リア右 ch

スピーカー出力



フロントスピーカー　　リアスピーカー

安全にお使いいただくためのご注意　警告　⚠

下記の安全上の注意を守らず、誤った取り付けや取り扱いをすると、製品の損傷ばかりか、火災など車両の損害を招いたり、人が死亡したり、傷害を負う恐れがあります。必ずきめられた方法を守り、正しい取り付けと取り扱いをしてください。

取り付け・電源供給接続

1．取付作業時は、感電やショートを防ぐため、必ずバッテリーのマイナス端子を外してください。作業終了後、配線、接続などに問題がないかよく確認した後にバッテリー・マイナス端子を接続してください。

2．このアンプは 12V バッテリー車にのみご使用いただけます。24V 車にはそのまま接続、ご使用になれません。

3．アンプへの電源供給（プラス＋）は車両のアクセサリー電源を使用しないでください。下記の表から、適合する専用の車両用（耐熱性、耐候性のある）電源ケーブルを選択の上、バッテリーのプラス電極にリングターミナル等を使用して確実に接続してください。
また、ケーブルの挟みこみや皮膜に破れがないか充分確認してください。

4．電源ケーブル（プラス＋）を保護するために必ず、車両バッテリーの近く（ 20cm 以内）にメイン・ヒューズ（ 60 アンペア以下）を設置してください。

5．誤接続を防ぐため、プラス電源は赤色、マイナス電源は黒色のケーブルを使用してください。

6．電源ケーブルのアンプへの接続は、極性をよく確認し、確実に固定してください。

設置場所

1．アンプは、車両シャシーと電気的に絶縁されたアンプボード等へ、車両走行中の振動等に耐えられるよう、確実に固定してください。

2．必ず、運転の妨げにならない、乾燥した通気性の良い場所に設置してください。

3．このアンプは車載用です。船舶などではご使用になれません。

ご使用にあたって

1．安全運転のために、外部交通ノイズが聞こえる音量レベルでお使いください。

2．バッテリー上がりを防ぐため、エンジンをかけてご使用ください。

3．お客様によるアンプの分解、改造はおやめください。

4．万一アンプに故障が発生したり、水がかかったりした場合は、ただちに使用を中止し、修理をご依頼ください。

電源ケーブルサイズ （ケーブル長 4 ～ 5m の場合）

	ステレオ使用時	ブリッジ・モノラル使用時
スピーカーロード	4Ω	4Ω
ケーブルサイズ	5 AWG 以上	2 AWG 以上

使用形式（ステレオ / モノ、スピーカー負荷）やケーブル長によって必要とするケーブル径は異なります。

接続とコントロール

アンプの設置時には、車両バッテリーのマイナスターミナルを取り外してから作業を行ってください。
取付が終了した後、電源配線の誤接続がないかよく確認した上で、バッテリーのマイナスターミナルを接続します。

1. シグナルケーブルの接続
CD プレイヤー、エレクトロリッククロスオーバーなどからのプリ出力された信号を
RCA-PIN プラグを使い、アンプの PIN ジャック 部へ左右チャンネルを確認し入力します。
プリ出力を持たない機器（スピーカー出力のみの）の接続はできません。

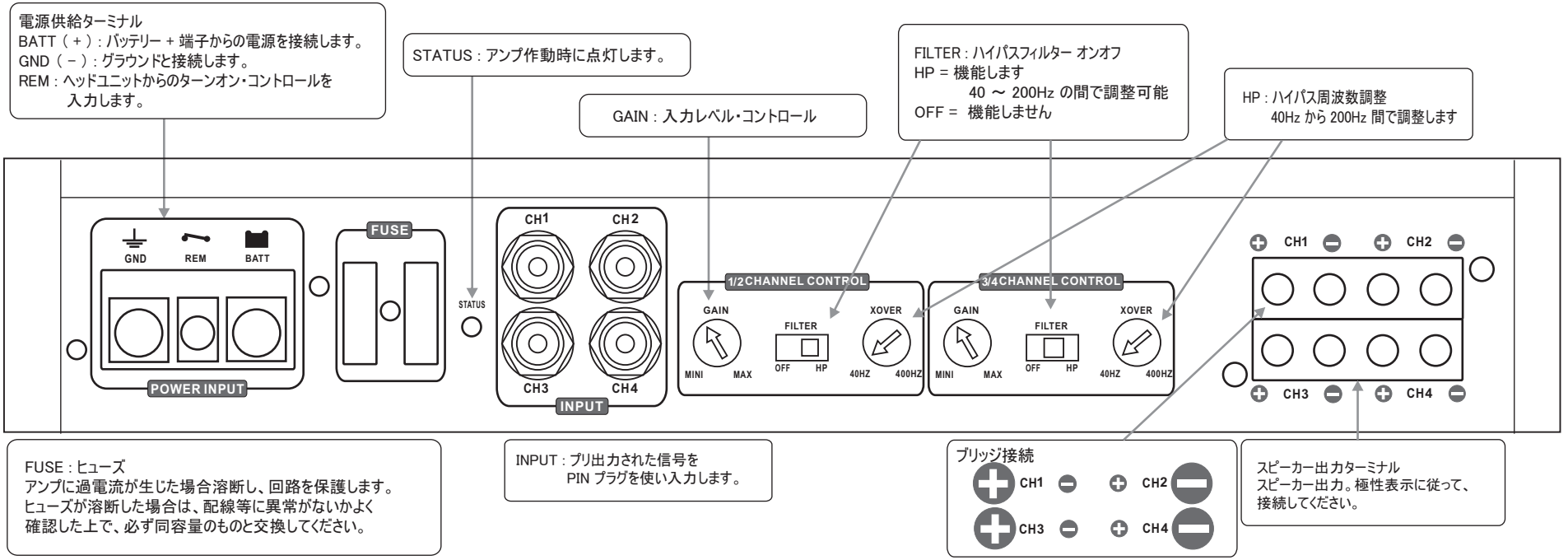
2. スピーカーケーブルの接続
A. ステレオ接続
出力部 (CH1/CH2/CH3/CH4) ターミナルに、スピーカーケーブルを極性表示 (+/−) と左右チャンネルを確認し、それぞれ接続します。
B. ブリッジ接続
CH1+&CH3+ にスピーカーケーブルプラス、CH2&CH4− にスピーカーケーブルマイナスを接続。
ブリッジで使用する場合のロードインピーダンスは、４Ω 以上になるようにしてください。

3. 電源接続
A. プラス電源
電源供給ターミナルの「 BATT 」へ、車両バッテリー プラス (+) ターミナルから直接配線された電源ケーブルを接続します。
B. マイナス電源
電源供給ターミナルの「 GND 」と車両シャシーあるいは、バッテリーマイナス (−) ターミナルを電源ケーブルで接続します。
C. リモート電源
アンプ電源供給ターミナルの「 REM 」へ、ヘッドユニットからのリモート出力を接続します。
ヘッドユニットのオン・オフによりアンプ電源のオン・オフが行われます。

4. ヒューズ
アンプに過電流が生じた場合溶断し、回路を保護します。ヒューズが溶断した場合は、配線等に異常がないかよく確認した上で、必ず同容量のものと交換してください。繰り返しヒューズが溶断する場合はアンプの故障が考えられます。ただちに使用を中止しお買い上げの販売店にご相談ください。

5. 保護回路
保護回路が働き、アンプが停止したときは、電源をオフにし , 問題が完全に解決された後、アンプを再起動してください。
問題を取り除いてもアンプが停止する場合は、アンプの故障が考えられます。ただちに使用を中止してお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

6. ゲイン調整
ヘッドユニットからの入力レベル・コントロールをフロント / リアセクションそれぞれに行います。
ゲイン調整の手順 :
・アンプ側のレベルを 1/2 以下にし、ヘッドユニットのボリュームを徐々に上げてください。
・ヘッドユニット・ボリュームの通常使用する範囲（位置）において歪みが発生する場合は、アンプの入力レベルを下げてください。
・ヘッドユニット・ボリュームの通常使用する範囲（位置）で音量が充分でない場合は、アンプの入力レベルを徐々に上げください。
注意 : 歪みが発生する状態で使用を続けるとスピーカーを破損しますのでご注意ください。



PHASS POWER AMPLIFIER

仕　様

TP 4.75 Stereo Power Amplifier

出力（RMS）	13.8V/4ohm 75Wx4 1KHz @0.3% THD 13.8V/2ohm 110Wx4
THD	
4 ohm	<0.5%
2 ohm	<0.5%
周波数特性	20 – 80,000Hz
S/N 比	＞ 90dB
ステレオセパレーション	＞ 65dB
リモート入力電圧	10 – 17V
入力インピーダンス	20Kohm
入力感度	0.2 – 4V
ハイパスフィルター周波数	20 – 400Hz
適応負荷	2Ω以上（ステレオ時）
ヒューズタイプ	25Ax2
真空管	6N3
サイズ　W*H*D（取付金具別）	320x57x200mm

アンプが故障した場合は

直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店までご持参のうえ、修理をご依頼ください。ご自身で修理されたり、そのまま使用を続けると、修理範囲を広げたり、車両に被害が及ぶことがありますのでご注意ください。

お手入れ方法

本体の清掃は乾いた柔らかい布で行ってください。
ターミナル部へ接点復活剤を使用する場合は、復活剤の注意書をよく読んでから塗布してください。ターミナルのプラスチック部分を損傷（溶解）する場合があります。

ケーブル＆アクセサリー

スピーカー・シグナル・電源ケーブルや RCA-PIN プラグは、音質に大きな影響を与えます。良質なファス製品をご利用ください。ファスでは各種ケーブルや RCA-PIN プラグをご用意しています。

株式会社エフティートレーディング
〒 395-0814 長野県飯田市八幡町 1882-4
TEL 0265-23-5221 FAX 0265-24-2100

TP 4.75

Installation Guide
取扱説明書